

日本学生支援機構奨学金について（大学院）

奨学金を希望する学生は、事務局で申請書類を受け取り、**4月21日（火）17：15【厳守】**までに事務局に提出してください。

1. 奨学金の概要

奨学金の種類	貸与月額	貸与期間
第一種奨学金 (無利子貸与)	<博士前期課程> 50,000円、88,000円から選択 <博士後期課程> 80,000円、122,000円から選択	・貸与開始年月から卒業・修了するまで。 ・卒業延期や原級にとどまった場合、期間の延長は原則認められません。 ・成績が不良である場合や奨学生としてふさわしくない行為をした場合は、停止又は廃止となる場合があります。
授業料後払い制度 (無利子) ※博士前期課程のみ	<授業料支援金> 年額最大535,800円 <生活費奨学金> 0円（利用しない）、20,000円、40,000円から選択	
第二種奨学金 (有利子貸与)	50,000円、88,000円、100,000円、130,000円、150,000円から選択	

※このほか、新1年生は入学時特別増額貸与（有利子貸与）を受けることができます。

2. 推薦基準

(1) 学力基準

<博士前期課程>

大学ならびに大学院における成績が特に優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができることと認められること。

<博士後期課程>

大学ならびに大学院における成績が特に優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力を備えて活動することができることと認められること。

(2) 家計基準

申請者本人（配偶者がいる場合は、配偶者の収入を含む。）の1年間の収入金額が、日本学生支援機構が定める収入基準額以下であること。

3. 奨学金の返還

本奨学金は「貸与」されるもので、卒業後、返還しなければなりません。

<返還額の目安> 第一種奨学金 月賦返還の場合

	貸与月額 (円)	貸与期間 (月数)	返還総額 (万円)	返還月賦額 (円)	返還回数 (期間)
博士前期課程	88,000	24	211.2	12,571	168回 (14年)
	50,000		120	8,333	144回 (12年)
博士後期課程	122,000	36	439.2	18,300	240回 (20年)
	80,000		288	15,000	192回 (16年)

4. 特に優れた業績による返還免除制度について

大学院在学中に**第一種奨学金**の貸与を受けた学生で、奨学金の貸与期間中に特に優れた業績をあげたと機構が認定した者について、貸与終了後の返還額の全額または半額を免除する制度があります。

【免除対象者】大学院在学中に特に優れた業績(※)を挙げたと日本学生支援機構が認定した者

【免除額】全額または半額

【認定の目安】・全額免除：各大学推薦枠の上位 1/3 以内の者の中から機構が認定した者

・半額免除：上記以外の者の中から機構が認定した者

【スケジュール(予定)】

2028年3月貸与終了予定者の場合

2027年12月	学内で返還免除希望者を募集(事務局→学生)	※2028年1月下旬〆切
2028年3月	学内選考結果通知(事務局→学生)	
4月	返還免除候補者を推薦(大学→機構)	
～6月	業績(※)に基づき、機構において審査	
7月	結果通知(機構→学生)	

※審査に用いる業績

- ・学位論文その他の研究論文(学会発表や論文掲載)
- ・著書、データベースその他の著作物
- ・発明
- ・授業科目の成績
- ・研究又は教育に係る補助業務の実績
- ・ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(専攻分野に関連したもの)

5. その他

・次回の申請受付は秋(9月～10月頃)となりますので、申請漏れのないようご注意ください。

※被災や事故・病気等により家計が急変した場合は、年間を通じていつでも申し込むことができます。

事務局教務課までご相談ください。

・下記に該当する学生は、奨学金に係る必要な手続きがあります。忘れずに提出(スカラネットでの入力)を行ってください。

対象者	提出書類	提出期限・提出先
入学前に予約採用通知を受けている方	進学届	4月7日(火)までに、スカラネットから提出
入学前(高等学校または大学等)において、日本学生支援機構奨学生であった方	在学猶予願	4月21日(火)までに、スカラネットから提出